



かがやき

題字：石田仁大垣市長



新年のごあいさつ

かがやきクラブ大垣

会長 西田勝嘉



明けましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年は、県下老人クラブの皆様のお力のもと、東海北陸ブロック老人クラブリーダー研修会とねりんピクニック岐阜2025「地域文化伝承館」の2つの大きな事業を開催し、無事終えることができました。

地域文化伝承館では、多くの皆様にご協力いただきました。「見てよかった。出てよかった。お世話できてよかった」と来館者、出演者、出展者、おもてなし関係者など、誰もが実感でき、「高齢者が培ってきた経験・知識を活かし取り組む地域文化・生活文化の伝承活動の披露。また多彩な健康・生きがい活動の発表等」の大会目的を達成できたと考えております。

殊のほか、大垣からご参加いただきました出展・出演の8団体の皆さま

まやスタッフとして携わっていただきました皆さまには、大変お世話になりました。酷暑の中での準備や練習、本番ステージでの緊張感、来場者へのご配慮など、ご苦勞されたことと推察いたします。皆様お一人おひとりのお力で成功裏に終えられましたことを、感謝申し上げます。

今年度、かがやきクラブ大垣60周年記念として、行わせていただきました作品展・芸能大会・軽スポーツ大会もつつがなく終えられました。市の協力を得て行っております「かがやき健康ウォーキング」は、周知されてきたようです。リピーターも多く、初参加の方も増加しています。お試し参加ができる体力測定会には、若い(60代)非会員の方の参加が多く、健康づくりへの関心の高さを感じます。

かがやきクラブの活動を体験された方々が、クラブ活動に興味を

持つて入会し、新風を吹き込んでいただけると嬉しいのですが。

さて、老人クラブを取り巻く状況は、新規会員の減少、役員の引き受け手の不足など、厳しい現状が続いております。

しかしながら、「地域文化伝承館」で見られた老人クラブ会員の澁刺とした姿は、素晴らしい団体であると確信するものです。「地域になくは困る」といわれるよう

・元気な高齢者を目指した「健康づくり」
・支え合い・助け合い活動による「地域づくり」

・共に活動し、感動する仲間を増やす「仲間づくり」
に、一層取り組むことで、現状の課題を乗り越えましょう。
老若男女、誰しもがそれぞれの状況に応じて、「支える側」にも「支えられる側」にもなれる社会を目指しましょう。

今年、かがやきクラブ大垣は61年目のスタートです。次の10年を彩るのは皆さまお一人おひとりです。益々のご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。今年も愉しみましょう！

新年のごあいさつ

大垣市長
石田 仁



明けましておめでとうございます。

かがやきクラブ大垣の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

貴クラブにおかれましては、日ごろから「健康・友愛・奉仕」の三大目標のもと、多彩なクラブ活動を通じて、健やかでぬくもりのあるまちづくりにお力添えを賜り、心より敬意と謝意を表する次第で

ございます。

昨年を振り返りますと、岐阜県内において、「ねんりんピック岐阜2025」が開催され、スポーツ・文化を通じた健康づくりと生きがいづくり、そして世代や地域を超えた交流の輪が更に広がりました。

貴クラブには、選手、そしてボランティアとしても大会の盛り上がりにご協力頂きましたこと、深く感謝申し上げます。

一方で、原材料価格の上昇や、円安などによる物価高が続く、市民の皆様の暮らしや事業活動に大きな影響をもたらした1年でございました。

とに、深く感謝を申し上げる次第でございます。

大垣市議会
議長 長谷川つよし

新年のごあいさつ



かがやきクラブ大垣の皆様、明けましておめでとうございます。令和八年の輝かしい新春を健やかに迎えることと、心からお喜び申し上げます。

日頃から皆様には、長年培ってこられた豊富な知識と経験を生かし、誰もが住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らせるまちづくりに多大なご貢献をいただいております。

さて、昨年を振り返りますと、県内で六十歳以上の方々を中心としたスポーツ、文化の総合的な祭典「ねんりんピック岐阜2025」が開催されました。年齢を重ねてもスポーツや文化活動で熱い戦いを繰り広げ仲間と交流を深められる姿は、私たちに将来の希望を示してくださったと同時に、健康であることの素晴らしさ、大切さを改めて実感させていただきました。

日頃から健康を維持するためには、地域の元気づくりのリーダーである皆様にもいつまでも活躍いた

こうした厳しい状況だからこそ、皆様が安心して暮らせる環境づくりが一層重要であり、本市では、「第9期大垣市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、地域での見守りや支え合いの仕組みづくり、健康増進や介護予防の推進など、福祉施策の更なる充実に努めてまいりますので、皆様には変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、かがやきクラブ大垣の益々のご発展と、会員の皆様も本年も健康で充実した日々を過ごされ、実り多き年となりますよう、心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

くことが重要です。今後とも魅力ある活動を展開していただき、明るい笑顔がまちにあふれますことを願っております。

市議会といたしましても、誰もが日々の暮らしの中で喜びを実感し、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちの実現に向け、努力を積み重ねてまいりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、かがやきクラブ大垣のますますのご発展と、本年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。



顧問 大垣市長 石田 仁

相談役 健康福祉部長 大澤 一弘

会長 興文 西田 勝嘉

副会長 総務委員長 和合 名和 幸男

〃 健康委員長 西 石田 明

〃 文化委員長 東 北村 敬治

〃 盛年委員長 浅草 國枝 芳則

〃 女性部長 日新 福岡 篤子

理事 南 小沢 眸

〃 北 柄川 勝次

〃 南杭瀬 奥田 義朗

〃 日新 星野 昭博

新年のごあいさつ

大垣市連合自治会連絡協議会

会長 堀 和英



かがやきクラブ大垣の会員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

日頃から皆さまには、さまざまなクラブ活動を通じて、健やかに生きがいを持った暮らしができるまちづくりにお力添えをいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

新年のごあいさつ

大垣市社会福祉協議会

会長 今川 喜章



新年あけましておめでとうございます。かがやきクラブ大垣の皆様には、清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、大垣市社会福祉協議会の事業全般にわたり多大なご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

上げます。

さて、昨年は8月から9月にかけての九州地方を中心とした台風や、12月8日に発生しました青森県東方沖地震により各地に甚大な被害が発生しました。本市においては幸いにも大きな被害は発生しておりませんが、災害時の対応における地域の絆の重要性をあらためて感じているところでございます。

一方で、社会構造の変化や住民意識の変容等、多面的な要因から「地域コミュニティ」の希薄化が課題となっており、地域住民の皆さんが、個性を生かしながら自主性を持ち活動できるような環境を整

備が重要です。

こうした中、貴クラブにおかれましては、「健康・友愛・奉仕」の理念のもと、軽スポーツ大会などの健康増進事業や地域の高齢者同士の見守り活動等に精力的に取り組んでおられ、大変心強く、心より感謝申し上げます。

今後、貴クラブと自治会が連携し、誰もが安心して暮らせる、活力ある地域づくりに取り組んで参りたいと考えております。

最後になりますが、貴クラブのますますのご発展と、本年が皆さまにとりまして実り多い年になりますことを心より祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

かがやきクラブ大垣の皆様には、会員相互の支え合いや生きがいづくり、そして地域の見守り活動などは、誰もが安心して暮らせる

「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に欠かせない、大変重要な役割を担っていただいております。皆様の熱意とご尽力に、深く敬意を表する次第です。

さて、今日 地域の福祉生活課題は、多様化かつ複雑化しております。本会といたしましては、地域に根差した皆様の活動をしっか

りと支え、行政や関係機関との連携をさらに強化し、地域の福祉力の向上に努めてまいります。

皆様には、これまでの豊富な知識と経験を活かし、健康にご留意されながら、より一層活動を充実させていただくことを願っております。

皆様の笑顔が地域の光となり、今年の活動が昨年にも増して実り多き一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

理事 安井 浅野 公正

〃 宇留生 疋田 正

〃 静里 野原 和義

〃 綾里 山田 廣美

〃 洲本 春日井 忠

〃 中川 小野 栄一

〃 三城 棚橋 博美

〃 荒崎 外村 邦雄

〃 赤坂 竹中 義郎

〃 青墓 桐山 実

若手クラブリーダー

〃 宇留生 橋本 政雄

(女性部) 副部長 中川 林 嘉代子

〃 荒崎 森 美津子

理事 興文 大橋 節子

〃 西 伊藤 千賀子

〃 南杭瀬 佐竹 志代子

(事務局) 事務局長 水野 奈穂子

〃 事務職員 田中 優子

〃 事務職員 富田 めぐみ

〃 事務職員 柳田 美樹

第64回 飛水クラブぎふ大会が開催される

令和7年12月2日(火)
岐阜市サラムンカホール

12月とは思えぬ暖かな日差しの中、県下各地より老人クラブ役員・被表彰者が集まり、大会が開催されました。

1部の式典では、大会宣言、表彰式が行われました。

大会宣言は、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のスローガンのもとに、会員の絆を大切にしながら、健康づくりを進めるとともに、見守り活動、相互の支え合い



活動を推進することが採択されました。

表彰式では、功労者111人と42団体に会長表彰が授与され、また作品コンクール入賞者57人の表彰が行われました。

2部は、岐阜県警察音楽隊のミニコンサート。12月ということもありクリスマスに因んだ曲など耳なじみの良い曲が演奏され、心地の良いひと時を過ごしました。

(総務委員会)

全国表彰

全国老人クラブ連合会
会長表彰

優良クラブ
徳光第二かがやきクラブ(静里)

岐阜県老人クラブ連合会 会長表彰

(個人の部)

國枝 芳則(浅草)
児玉 勝美(安井)
吹原 謙(静里)
清水 温美(赤坂)

特定事業表彰

(仲間づくりの部・特別表彰)

かがやき自由クラブ(北)
箆毛・生きいき倶楽部(静里)
(仲間づくりの部)
北方町長寿会(中川)
林町明朗会(北)
昼飯第二光寿会(青墓)
中町鶴寿会老人クラブ(東)
林町第二慰老会(北)

(健康づくり活動の部)

かがやきクラブ洲本長生会(洲本)

岐阜県老人クラブ連合会 会長感謝状

杉野 博久(静里)

岐阜県老人クラブ連合会 作品コンクール 入賞者

美術作品

日本画の部

優秀第4席 棚橋 正子(宇留生)

洋画の部

優秀第4席 服部 等(洲本)

優秀第5席 佐藤 春代(浅草)

奨励賞 中村 俊光(興文)

彫刻の部

優秀第1席 大内 博史(宇留生)

優秀第2席 和田 悟(安井)

優秀第5席 神部 ちほ(浅草)

工芸の部

奨励賞 山田 桂子(宇留生)

奨励賞 野原多鶴子(興文)

書の部

優秀第1席 相山 和広(中川)

優秀第3席 田中 令子(西)

奨励賞 佐藤 敬頭(東)

写真の部

奨励賞 和田 育穂(宇留生)

文芸作品

俳句の部

優秀第1席 日比 昌子(南)

優秀第2席 島岡 嘉明(北)

優秀第4席 川出久美子(赤坂)

優秀第4席 富田 洋子(赤坂)

佳作 吉田てるみ(興文)

佳作 奥田 和子(南)

川柳の部

優秀第2席 奥田 和子(南)

優秀第5席 奥田 義明(南)

ねんりんピック岐阜2025

「地域文化伝承館」が開催される

令和7年10月18日(土)～21日(火)
岐阜メモリアルセンター

第37回全国健康福祉祭ぎふ大会(愛称・ねんりんピック岐阜2025)が、10月18日から21日にかけて開催されました。高齢者を中心に、スポーツや文化活動を通して交流を深めるこの祭典は、高齢者の健康保持・増進、社会参加、生きがいづくりを図り、ふれあいと活力ある長寿社会の形成を目指しています。また、老人クラブが企画・運営を担った「地域文化伝承館」は、地域に根づく文化や伝統を次世代へ伝えていく大切な機会ともなっています。

大垣からは、ブース発表として十六町文化保存会・綾野まつり曳軸保存会・いき粋墨俣創生プロジェクトの3団体が出展。ステージ発表として、赤坂レディース・上石津もんでこ太鼓保存会・きさらぎ会・優友会・チーム仲間たちの5団体が出演しました。

私達女性部は、10月20日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場で行われた「地域文化伝承館」のステージで、かがやきクラブ愛唱歌「仲間たち」に合わせた体操と、「ふるさと」の手話

を発表しました。

本来であれば、2020年開催時に発表する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となり、今回までためられてきたものです。

かがやきクラブ芸能大会で年1回発表してきた経験を糧に、今年はより大きな舞台となるねんりんピックに向けて、5回程の練習を重ねました。限られた時間の中で互いに励まし合いながら練習した日々を振り返ると、発表の一つ一つの動きに込められた思いが、より深く感じられます。

愛唱歌に合わせて体を動かす体操は、仲間とのつながりを再確認する温かな時間となりました。また「ふるさと」の手話では、声に出さずとも故郷を想う気持ちや家族への感謝といった、日本人が大切にしてきた情緒が静かに、そして確かに伝わってきた表現となりました。手話による表現は、耳で聞くだけでなく視覚を通して心に届く「伝承」の形でもあると感じています。会場の皆さんにも手話に参加していただき、会場全体に温かい気持ちを届けられたのではないかと思います。

高齢者による文化活動は、単なる発表の場にとどまらず、地域に伝わる歌や所作、人々の思いを未来へつないでいく役割を担っています。今回のかがやきクラブ女性部の活動も、地域に息づく伝承を現在に活かし、未来へ紡いでいく大きな一歩になったと感じています。

(女性部)



かがやきクラブ大垣60周年記念
かがやきクラブ

作品展の開催

令和7年7月4日(金)・5日(土)
スイトピアセンター展示室3-B・3-C

応募作品は文芸の部(短歌、俳句、川柳など)、美術の部(日本画、洋画、書、写真、彫刻、工芸)などの幅広い分野から会員の力作138点が出品されました。いずれも会員の日頃の研鑽の成果が十分に感じられる素晴らしい出来映えのものでした。さらに大垣市長石田仁様から水墨画「菖蒲」を、大垣市議会議長長谷川つよし様からは書「至誠」を、更に本年度初めて(公財)大垣市文化事業団理事長の小川敏様から写真「城址道」をご出品いただき、花を添えていただきました。

出品された作品は、我々の幼少期を思い出させてくれるほほえましいぬり絵からプロの作品かと思うようなものまで豊かで多様性に富んでいます。それこそが、

かがやきクラブ大垣が主催する作品展だと思えるので、今後もどんどん制作に励み、出品していただきたいものです。どの作品も甲乙つけがたいのですが、その中から市長賞、市議会議長賞、かがやきクラブ大垣会長賞及び奨励賞が選ばれ、開催に先立ち表彰させていただきました。本年も多くの方に鑑賞していただけるよう、土曜日を開催日に加えています。折からの異常気象で、一步外に出ると、フライパンの底を歩く



美術の部Ⅰ 市長賞



美術の部Ⅱ 市長賞



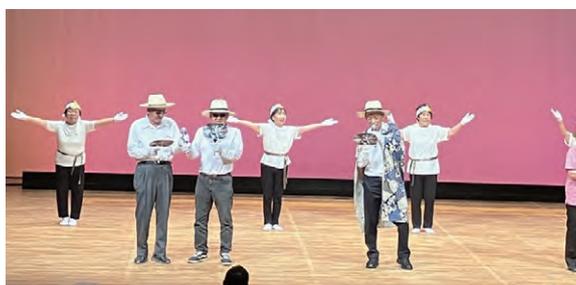
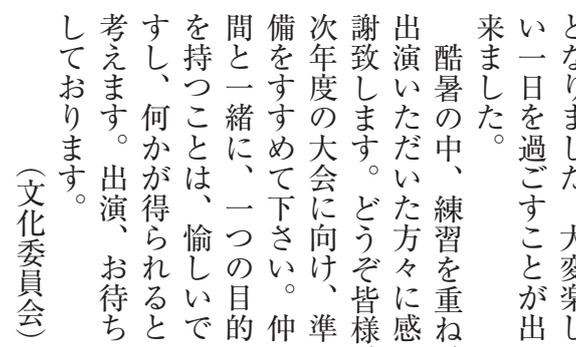
文芸の部	部門	作品名	出品者名	地区
市議会議長賞	川柳	シニアに捧ぐ	田邊 之雄	三城
かがやきクラブ大垣会長賞	短歌	重い浮世	佐竹三千雄	南杭瀬

美術の部Ⅰ	部門	作品名	出品者名	地区
市長賞	書	道	田中 令子	西
市議会議長賞	洋画	清流白河にて	服部 等	洲本
かがやきクラブ大垣会長賞	洋画	故郷	中村 俊光	興文
奨励賞	日本画	木瓜	棚橋 正子	宇留生
奨励賞	日本画	皐月	杉本たず子	南

美術の部Ⅱ	部門	作品名	出品者名	地区
市長賞	彫刻	愛染明王坐像	大内 博史	宇留生
市議会議長賞	工芸	古布人形	伊藤千賀子	西
かがやきクラブ大垣会長賞	写真	霧氷の輝き	渡邊 宏	三城
奨励賞	写真	目覚め	和田 育穂	宇留生
奨励賞	工芸	僥倖	大橋 龍治	東
奨励賞	工芸	果物と野菜の炭アート	佐竹志代子	南杭瀬

ような猛暑の中、足を運んでいただいた方々、ありがとうございました。じっくりと鑑賞し、1点1点、心行くまで味わっていただきました。なお、当展での優秀作品は飛水クラブ作品コンクールに出品させていただきました。

(文化委員会)



開会式では、西田かがやきクラブ会長の挨拶に続き、石田仁大垣市長、長谷川つよし大垣市議会議長のご来賓お二人からご祝辞を頂きました。

舞台を転換し演技開始。

団体の部は出演8組。息の合った動きで、民踊、フラダンス、ヨガなどの演目を発表。日頃から健康づくり、仲間づくり、地域の活性化を願い、熱心に取り組んでこられた成果を、舞台いっぱいに繰り広げられました。個人の部(カラオケ)

は7名の出演でした。艶やかな衣装での熱唱は、歌手顔負け！ どの方々もグループもすばらしい歌声、すばらしい演技で、会場からは大きな拍手が送られていました。

アトラクションとして女性部が出演。かがやきクラブ大垣愛唱歌「仲間たち」の体操と「ふるさと」の合唱を手話付きで、会場の皆さんと一緒にを行いました。

閉会式では、出演団体に対し表彰を行いました。今大会は、順位をつけず、出演団体すべてを表彰しました。賞のネーミングは、会場の反応を加味し、審査員の感性で付けました。賞の発表ごとに会場から歓声が上がっていました。

最後は、おたのしみ抽選会。皆が注目するなか、西田会長と石田副会長が番号が書かれたうちわを引きます。当選番号発表の瞬間、当たった喜びの声とハズレたため息が入り混じり大喝采となりました。大変楽しい一日を過ごすことが出来ました。

酷暑の中、練習を重ね、出演いただいた方々に感謝致します。どうぞ皆様次年度の大会に向け、準備をすすめて下さい。仲間と一緒に、一つの目的を持つことは、愉しいですし、何かが得られると考えます。出演、お待ちしております。

(文化委員会)



かがやきクラブ大垣60周年記念
かがやきクラブ
芸能大会 盛大に開催
令和7年9月4日(木) 午前10時30分
スイトピアセンター音楽堂





クロケットゴルフ

かがやきクラブ大垣60周年記念
第34回かがやきクラブ
**軽スポーツ大会を
開催**
令和7年10月30日(木)
浅中公園内 多目的広場・陸上競技場

晴天に恵まれ、爽やかに軽スポーツ大会が開催できました。
ご来賓の石田市長様、長谷川議長様にご祝辞をいただき、その後お二人によるグラウンドゴルフの始打で競技が開始されました。
参加チームは、陸上競技場ではクロケットゴルフ(14チーム)、ペタンク(18チーム)、多目的広場ではグラウンドゴルフ(43チーム)が熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

かがやきクラブ大垣60周年記念
第34回かがやきクラブ
軽スポーツ大会成績表

- 〈クロケットゴルフ〉
優勝 北星 (北)
準優勝 貝曾根不老長寿会(中川)
三位 長沢南シルバー会(安井)
〈ペタンク〉
優勝 林 (北)
準優勝 東 (東)
三位 加賀野喜楽会 (三城)
〈グラウンドゴルフ〉
優勝 八会A (西)
準優勝 綾里第二かがやきクラブA(綾里)
三位 安井B (安井)

第27回西濃地区老人クラブ
軽スポーツ大会成績表

- 〈グラウンドゴルフ〉
優勝 綾里第二かがやきクラブ(大垣市)
準優勝 安井B (大垣市)
三位 八会 (大垣市)
〈ペタンク〉
優勝 東大滝A (垂井町)
準優勝 塩喰みどり会 (輪之内町)
三位 東大滝C (垂井町)
〈クロケットゴルフ〉
優勝 上磯パーシモンズ(大野町)
準優勝 半兵衛 (垂井町)
三位 ごうどバラクラブ(神戸町)

なお、各種目の上位チームは、第27回西濃地区軽スポーツ大会に出場しました。(健康委員会)



グラウンドゴルフ



ペタンク

印刷・製本
水谷印刷

〒503-0887 大垣市郭町4-112
TEL 0584-78-3256
FAX 0584-74-1641

時間と費用に負担が少ないセレモニー、火葬式。

火葬式 98,000円〜 (税込107,800円)
基本プラン

※通夜式・告別式のお葬式は行いません。

ご遺体のお迎え・安置・火葬手続き・火葬

家族葬の
アイル

〒503-0835岐阜県大垣市東前3丁目8番地1
資料請求はお電話・QRコードから。
0120-556-113
スマホからQRコードを写してください。



「やっぱり体を動かすと気持ちがいいね」「朝はそれでも少し涼しいね」などと、ことのほか暑かった今年の夏もそんな会話が弾む朝のラジオ体操の時間です。最近、少なくなった大人と子どものふれあいの場としても、フレイル予防の場としても、これからも守り続けていきたい夏休みの大切な行事です。

「やっぱり体を動かすと気持ちがいいね」「朝はそれでも少し涼しいね」などと、ことのほか暑かった今年の夏もそんな会話が弾む朝のラジオ体操の時間です。最近、少なくなった大人と子どものふれあいの場としても、フレイル予防の場としても、これからも守り続けていきたい夏休みの大切な行事です。

続いて配布されたのは『てくてく歩いて健康づくり&ゴミ(福)

ひろい』カレンダー。それぞれの体調に合わせて歩いたり道を綺麗

にしたり、沢山の〇印を目標に頑

張っていただきました。

ご褒美は自身の健康な長生き生

活。文字通りかがやきクラブの会

員として、自分らしく、輝く人生

が過ごせますように皆で頑張っ

ていきたいものです。

新健康づくり事業
「ラジオ体操」・
「ウォーキングと
清掃活動」で
健康づくりへ挑戦!



活。文字通りかがやきクラブの会
員として、自分らしく、輝く人生
が過ごせますように皆で頑張っ
ていきたいものです。
(健康委員会)

フレイル対策をしましょう!

① 社会参加 1日1回は外出します。

趣味やボランティア、就労などで
外出することは、フレイル
予防に効果的です。自分に
あった活動を見つけ、楽し
い時間を過ごしましょう。



② 身体活動 いつもの活動に10分足して 体を動かします。

身体活動は筋肉の発達だけではなく、食欲や心の
健康にも影響します。いつも今より10分多く体を動
かしましょう。

ウォーキングやストレッチなど、からだを動かした
日は記録を付けましょう。
毎日の努力を「見える化」
する所で励みになります。



この他、耳や目の衰えに注意しましょう。

加齢とともに、耳(聴覚)、目(視覚)、鼻(臭覚)、舌(味覚)、平衡感覚といった感覚器も衰えてきます。なかでも聴覚(聞き取る機能)と視覚(見る機能)の衰えは生活の質を低下させ、フレイルや認知症の進行などにも影響をおよぼします。

③ 栄養 1日3回、ちゃんと 食事を摂ります。

食事は活力の源です。バランスのとれた
食事を3食しっかりととりましょう。

なるべく多くの食品を
とるように心がけ、無理
せず、楽しく食事を楽し
みましょう。



④ 口腔ケア 食後の歯磨き、 しっかりとします。

丁寧な歯磨きが、歯と口の健康づくりの
基本です。

半年に1回は、歯科検診を受けましょう。
歌ったり、たくさん
おしゃべりを楽しむこ
とも口周りの体操にも
繋がります。



かがやき 健康ウォーキング

歩いて・食べて・見て・体験して
まちなか満喫!!

令和7年12月7日(日)

4回目となるかがやき健康ウォーキングは、大垣市の後援を受け415名の参加を得て開催致しました。高齢者とその家族を対象に、市内在住の方ならどなたでも参加可能です。

当日は、天候に恵まれ、最高のウォーキング日和でした。コースは、アクアウォーク大垣を出発し、大垣城、市役所南玄関、守屋多々志美術館、おおがき駅ピアノを巡りアクアウォーク大垣へゴールする約3kmです。
10時から4グループに分かれ、



順次出発しました。駅ピアノの横で、大垣観光協会の方に、西美濃通行手形の使い方を伺いました。

早速、駅ビルの1階惣菜店で手形を使って、おもてなしを受けます。かわいい唐揚げ、玉子焼きを求めて、店内は長い行列。店外にはみ出す人気でした。

次は、大垣城のチェックポイントを目指します。

この日は「まちなかスクエアガーデン」が開催されていて、駅前通りでは、ワゴン販売、また体験コーナーがありとてもにぎやかでした。



大垣城では、スタンプを押してもらいたいクイズの文字をマップに記入しました。地元のお城なのに、なかなか訪れられない大垣城。この日ばかりはと入城しました。大垣公園では、グラウンドゴルフ

フの体験があり、日頃の練習成果はいかに?気軽に打ったボールがホールインワン。「ヤッター」と歓声があがっていました。

2つ目のチェックポイント、市役所南玄関では「人生会議」のアンケート。握力検査等で混雑していました。スタンプを押し、文字を記入しました。丸の内公園では、大垣女子短大歯科衛生科の学生による、口腔チェック。お口のケアは大切です。ここまででコース半分。帰路に入ります。

まずは、eスポーツの体験です。「ボウリング」と「太鼓の達人」ゲームがあり、ボウリングにチャレンジしました。目の前のモニター画面に向かって、コントローラーを振るのですが、本当に投げている感覚です。コントローラーの扱いが難しくて苦労しました。大人も熱中します。初めての体験でした。

次のチェックポイント守屋多々志美術館でスタンプを押し、文字を記入しました。企画展が開催されており鑑賞しました。美術館は、令和8年3月31日にて閉館することです。理由は、建物の老朽化のためです。淋しいです。

3つのチェックポイントを終え、あとは通行手形券を握りしめ、そ



れぞれのお店でおもてなしを受けました。おせんべい、お饅頭、こぶ巻き等々…。満足そうに、駅ピアノに向かいます。スタンプを押し、文字を記入し、ゴールのアクアウォーク大垣を目指します。

ゴールでは、クイズの答え合せ「みんなで集う場」それは「かがやきクラブ大垣」が正解です。完歩賞のカレンダー、カップめんをいただき終了。カレンダーは、フレイル予防の体操が紹介されています。ぜひ、マイカレンダーとして活用して下さい。

それぞれ様々な楽しみ方で満足いただいたと思います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございます。
(健康委員会)

文化にふれる旅

福知山城

令和7年9月22日(月)・25日(木)
26日(金)・29日(月)

天候に恵まれ出立しました。途次、酒蔵見学があり、どっしりとした歴史ある風格たたくまいの酒蔵で、試飲もおいしく頂きました。

福知山城は、明智光秀が織田信長の命で急遽築城した城で、一目瞭然で大変な苦勞をし造られた事が分かります。正面、堀に架けられた太鼓橋を渡り、幾多の狭間のある白塀添いのなだらかな坂を登り、天守の下に着きます。かねて聞いた如く天守の石垣には驚きました。その石垣には、石塔の台座石、四角い墓石そのものが組み込まれており、丹波平定の途中大至急資材を集めるため問答無用に収集されたことが分かります。そんな築城の歴史を考えると一つの時代においても庶民が時の権力者の犠牲になるといえない事実を実感しました。

再建された天守は三層四階で、大きな破風を二重に備えた天守上部が白壁の天



福知山城



酒蔵見学

守閣で雄偉さがあります。内部は光秀に関する資料や鎧兜が飾られ、興味を覚えました。

天守からの眺望も良く四方を見渡し、若干、城主気分にもなりました。今回の文化にふれる旅、福知山はある意味大変教えられた旅でもありました。(文化委員会)

令和8年2月は**会員増強月間**です。

老人クラブの存在は、地域コミュニティを考える中で、大変重要な団体です。

しかし、老人クラブを継続するためには、これまでのクラブ活動を見直すタイミングが来ていると考えます。

高齢化が進む社会の中で、地域を支える団体のひとつとして、果たすべき役割は今後さらに重要になると思われます。

私たちにとって大切な老人クラブです。皆で話し合いながら、これからのクラブ活動、若い方のニーズに合うクラブ活動について考えていきましょう。



老人クラブ会員増強のためのヒント



- 若いクラブ会員または、未加入の方の声を聴いてみましょう。
- 老人クラブでの仲間づくり・生きがいづくり・居場所づくりをアピールしましょう。
- 人が集まる場所では、老人クラブの楽しい話をしましょう。



理事視察研修

令和7年6月22日(日)
～23日(月)

今年度の理事視察研修は、2日間の日程で、参加者25人で行われました。

1日目は兵庫県芦屋市の芦屋市老人クラブ連合会(愛称…はびねすクラブ芦屋、会員数は2、438人)との交流でした。

芦屋市老人クラブ連合会は昭和38年に結成され令和5年に創立60周年を迎えられました。芦屋市は大阪と神戸の中間にあり1995年の阪神淡路大震災では大きな被害を受けましたが、現在は全地域が景観法による景観地区に指定されており緑豊かな美しい街となっています。交流会が行われた会場、老人福祉会館は、芦屋市業平町にあり、平安期の歌人在原業平と関係のある地らしく、優れた生活環境を有するところから発展しています。

連合会の基本方針は「私たちが住み慣れた街で安心、安全、健康で笑顔で暮らせる仲間づくり」を旨とし、その活性化に向けて

1. 組織の見直し、
2. 規約等の改正、
3. 広報等による情報
(老人クラブ活動)
4. 一般高齢者へのお誘い
(サークル活動)
5. 高齢者の居場所づくり

の5項目を掲げています。その他会員増強運動のチラシ3000枚を作成、シルバークードの導入などを行って新入会員の増強を図っています。これらの取り組みについての良いところを取り入れていけば活動の範囲は広がり、明日の希望と楽しさが待っていると思います。



2日目は、伊弉諾神宮、野島断層保存 北淡地震記念公園を訪れました。淡路島を代表するパワースポットの日本最古の由緒ある伊弉諾神宮を参拝し、その後、30年が経過した地震記念公園と保存館を見学し、被災体験と被災後の活動を聴きました。広域に及ぶ大きな災害に見舞われていない大垣ですが、災害への備え、地元でのつながり、今一度見直さなければと思います。

一泊二日の視察研修を今後の活動に於いて活かしていきたいと思っています。

(総務委員会)

「かがやき愛の募金」を
歳末たすけあい募金に
寄贈

年度当初より、皆様にご協力いただいております「かがやき愛の募金」を、12月11日(木)大垣市社会福祉協議会へ「歳末たすけあい募金」としてお届けいたしました。

皆様のあたたかいお気持ちに感謝し、ご報告させていただきます。

募金額 5万6千846円



つながりを大切に おたがいさま訪問

かがやきクラブ大垣では女性部が中心となって「おたがいさま訪問」活動を実施しています。

地域の一人暮らし高齢の方、外出が難しい方などを、緩やかにさりげなく見守ることで、住みやすい地域づくりを目指しています。

日頃の見守りに加えて12月には訪問活動を実施。その際、お持ちするプレゼントの製作に、7月頃から会員で取り組みます。ささやかですが手作りの品に心を込めま



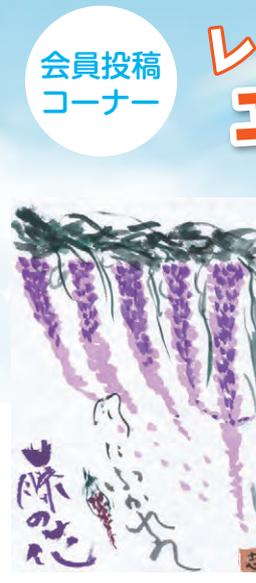
した。
詐欺や交通事故の注意喚起のチラシなどと共に袋詰めして、お一人おひとりにお声掛けして回りま

す。
施設の訪問に何うグループもあります。限られた時間ですが生活の様子を伺ったり、季節の話題、思い出をお話ししたりして心と心交流が出来ました。

「気にかけてくれてありがとうございます」
「毎年、楽しみにしています」
などなど、訪問活動は、相手を元気づけるだけでなく、私たち自身も大切なことに気付かせてくれる貴重な時間であると改めて感じました。

記憶に新しい2025年11月18日の大分火災では、火災規模の割に犠牲者は1人に抑えられました。

レッツエンジョイ!
令和7年5月1日に15分程のウォーキングで西公園の藤の花見をしました。
藤の甘い香りとさわやかな風の下で手話教室を開き、脳を刺激、手先の運動など実りある活動をしました。



南杭瀬 幸福会



直後の被災者のインタビューで「この地域は皆、それぞれの状態をよく知っているので声掛けして避難を促した」との住民のコメントが印象的でした。こうしたつながりは一朝一夕にできるものではありません。
私達の活動が安心して暮らす豊かな地域作りに少しでも役立つことを願ってやみません。
かがやきクラブ大垣は、これからも地域の皆様の笑顔と安心のため、助け合いの輪を広げてまいります。今後とも温かいご理解とご協力をお願い致します。
(女性部)

デリカサイトでおいしい笑顔

お寿司・オードブル・お弁当のご注文、宅配承ります。

お客様のご要望に応じて、ご用意させていただきます

グルメ宅配 ■ご注文はこちら おいしいみな

キヨシ **0120-014537**

デリカサイト インターネットからご予約OK

みのみしよ 美濃味匠 キラリ

(社)大垣市加賀野4丁目1-20 TEL: (0584) 77-1811 代



静里地区かがやきクラブ連合会50周年記念大会

静里 地区老連

令和7年11月12日(水)
西部研修センター

静里地区かがやきクラブ連合会は今年創立50周年を迎え、11月12日に50周年記念大会を行いました。大垣市長様他3名の来賓様と会員128名の出席を得ました。当日、50周年記念誌と記念品をお配りしました。式典後はアトラクションを行いました。

洲本 地区老連

毎週月曜日
外瀬東公民館

「外出しよう」「体力の維持」を目標に、ラジオ体操第1・第2を2回、10年以上続けています。約20名が参加し、年に1度のモーニング、これも楽しみのひとつです。



ラジオ体操



健康教室

中川 地区老連

令和7年10月31日(金)
中川地区センター

健康教室「心不全のリハビリテーション」を開催しました。～息切れの原因と自宅のできる運動～心不全を正しく理解し、再発予防に向けた運動で体力の回復と自信を取り戻す方法を学びました。

三城 地区老連

令和7年11月13日(木)
総合体育館～加賀野名水公園

23名の参加を得て、体育館～名水公園～三塚～今宿～体育館の約3kmのコースを歩きました。フレイル予防で天気も良く、楽しく歩きました。



三城老連健康ウォーキング



軽スポーツ大会

赤坂 地区老連

令和7年5月3日(土)
9月17日(水)
赤坂スポーツ公園

赤坂地区老連の大イベントは2つ。1つは5月3日開催の「歩け歩け大会」です。自宅から赤坂スポーツ公園まで歩きます。もう1つは軽スポーツ大会です。約50人がグラウンドゴルフを楽しみます。



東地区老人クラブ軽スポーツ大会

東 地区老連

令和7年 11月19日 (水)
三城公園ソフトボール場

秋晴れのもと、軽スポーツ大会を開催しました。日頃の国道258号線高架下の練習場と違って、三城公園のように広々とした場所での大会は初めてで、北村会長の開会宣言のもとスタートし、爽やかな汗を流しました。

南 地区老連

毎月第3火曜日
老人福祉センター2階大広間

毎月1回「高齢者学級」を開催、講師を招いて防犯、交通安全、健康などの話を伺ったり、地域の仲間としての時間を持っています。近年参加者の減少とのこと、淋しいです。



高齢者学級



ニュースポーツ体験

南 杭瀬 地区老連

令和7年 11月22日 (土)
西地区センター ホール

新種目（トリコロ・キューブ）に挑戦！自チームの得点（ゲット）と相手チームの得点（ギフト）の計算で頭をつかいました。道具も使いやすく楽しめました。

安井 地区老連

令和7年 9月25日 (木)
安井地区センター

今年は、防災安全面から「食料備蓄とトイレ」の講座を開催し、約60名が参加しました。全国各地で災害が発生しており、備えることが重要になっており、皆さんとても関心を持って聞くことができました。



出前講座開催

ゴルフコンペの結果

第72回コンペ

- 優勝 早野 正良(広域)
- 準優勝 高木 光男(浅草)
- 3位 河村 弘(広域)

第73回コンペ

- 優勝 大橋 義博(南杭瀬)
- 準優勝 浅野 公正(安井)
- 3位 岡田 智行(広域)

かがやきクラブ大垣会長杯 (第74回コンペ)

- 優勝 浅野 公正(安井)
 - 準優勝 松岡 始(広域)
 - 3位 笠谷 泰文(三城)
- (ゴルフ同好会)



ボウリング大会の結果

第45回大会

- 優勝 大橋 文夫(静里)
- 準優勝 國嶋 繁雄(安井)
- 3位 大橋 都留(宇留生)

第46回大会

- 優勝 山田 和義(安井)
- 準優勝 増田 英司(西)
- 3位 清水 清(三城)

第47回大会

- 優勝 青木 利幸(青墓)
 - 準優勝 國枝 明(中川)
 - 3位 増田 英司(西)
- (ボウリング同好会)

麻雀同好会

令和7年4月〜6月

- 優勝 石田 明(西)
- 準優勝 西川 節男(南杭瀬)
- 3位 稲川 芳樹(中川)

令和7年7月〜9月

- 優勝 水野喜重郎(興文)
 - 準優勝 長澤 逸男(広域)
 - 3位 稲川 芳樹(中川)
- (麻雀同好会)



文芸

俳句

産声を聞きて安堵の春の声
節くれの指に筆持つ初硯

浅草かがやきクラブ 大角 信子

追憶に浸るひととき振り花

片時も離さず水筒炎天下

貝曾根町不老長寿会 鶴巻 タケノ

尺蠖に計られてゆく余生かな

墓裏に廻れば此岸葉みず花みず

赤坂中部第一長寿会 浅野 正

雁渡し赤く染まるや京の空

奥社まで秋風抜けて貴船川

赤坂中部第一長寿会 樺山 一男

清流に動かぬ竿先赤とんぼ

曼珠沙華茎だけ残し花褪せる

赤坂中部第一長寿会 石垣 真里子

中山道肌を横切る秋の風

土匂ふ押すな押すなの大根引く

赤坂中部第一長寿会 林 みき子

野分あとみな同じ向き鉢倒る

秋さびし古民家カフェの古時計

赤坂中部第一長寿会 富田 洋子

雨上がり葉先きらりと露の玉

咲き競う揺れるコスモス休耕田

赤坂中部第一長寿会 川出 久美子

編集後記

- 2025年の漢字は「熊」。市街地にまで熊が現れ、日常生活や経済活動の大きな影響を及ぼしました。人と自然との共存について考えなければなりません。
- 同じクマ科の動物、ジャイアントパンダ。アドベンチャーワールド(和歌山)のパンダは2025年6月に中国へ返還され、上野動物園のパンダは2026年2月

に返還予定です。あの愛らしい姿が日本では観られなくなってしまうのでしょうか?

- 2026年は午年。「速さ」「情熱」「自由」を象徴する年。エネルギーで前向きな行動が成功を呼ぶとされます。人間関係の発展も期待できる年だそうです。この勢いにのり、老人クラブも新会員獲得といきたいものです。

(編集委員会)